

10 - 2 沖縄地方とその周辺の地震活動（2015年5月～10月）

Seismic Activity around the Okinawa District (May – October 2015)

気象庁 沖縄气象台
Okinawa Regional Headquarters, JMA

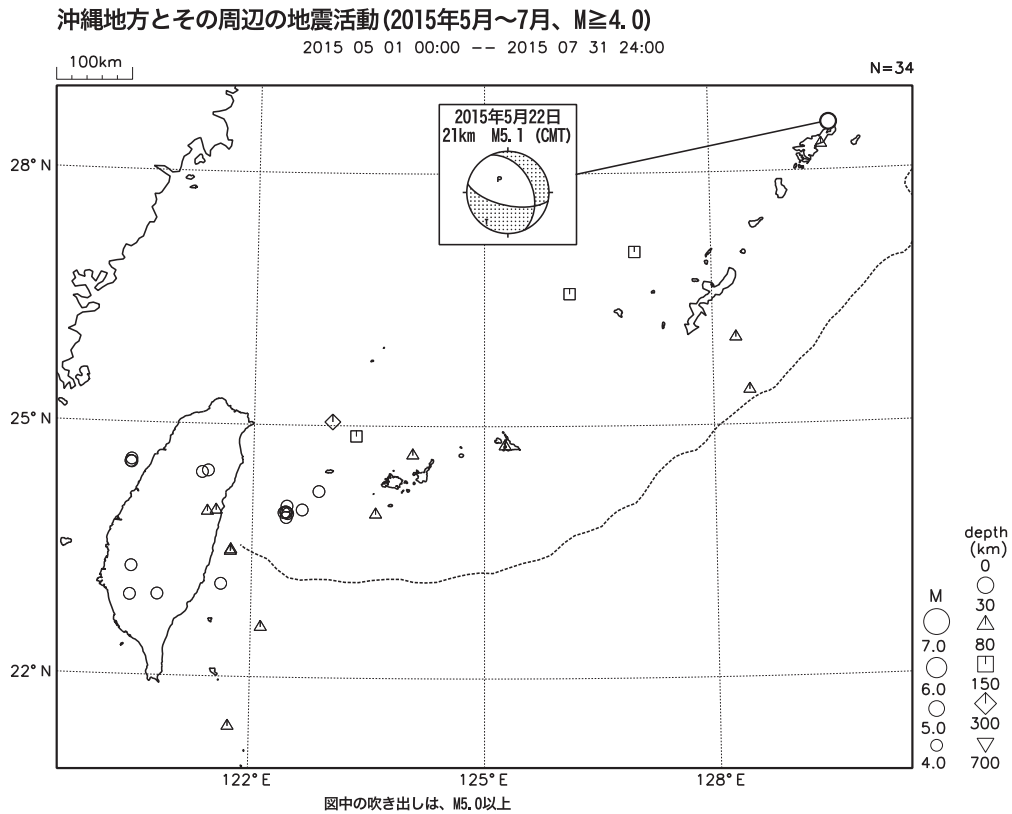
今期間、沖縄地方とその周辺でM4.0以上の地震は78回、M5.0以上の地震は5回発生した。このうち最大の地震は、2015年8月13日に台湾付近で発生したM5.7の地震であった。

2015年5月～10月のM4.0以上の震央分布を第1図(a)及び(b)に示す。

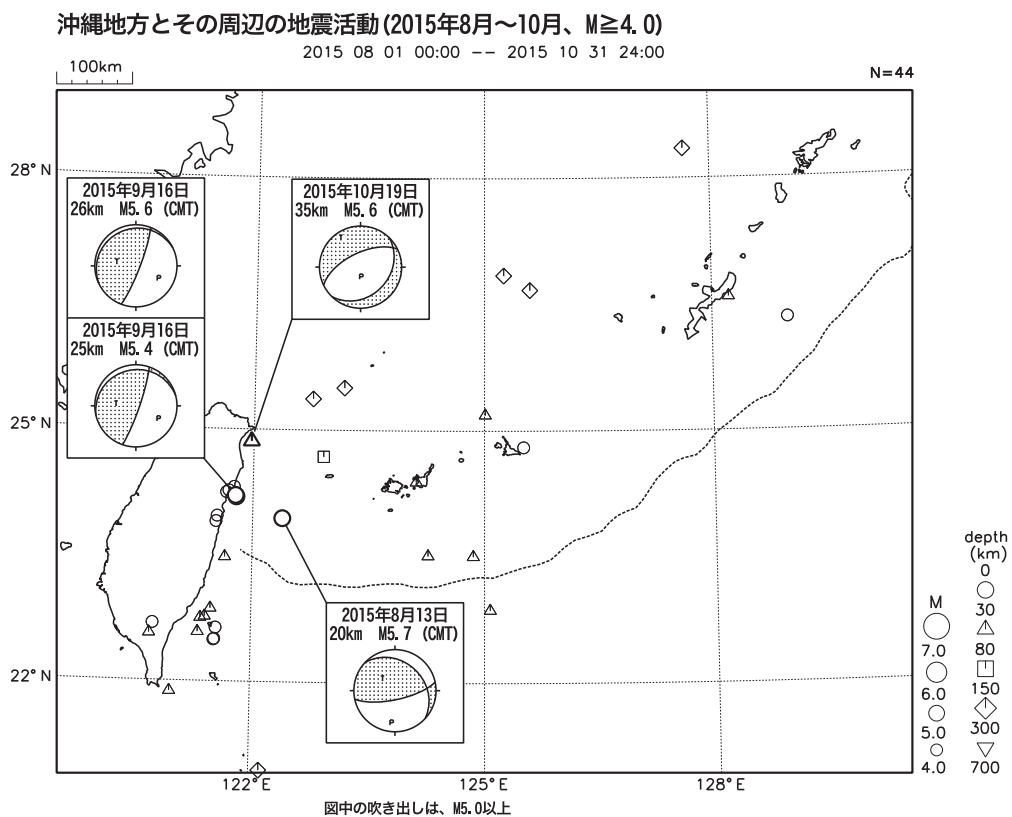
主な地震活動は以下のとおりである。

(1) 台湾付近の地震（M5.7, 日本国内の最大震度3, 第2図）

2015年8月13日23時08分に台湾付近でM5.7の地震（日本国内の最大震度3）が発生した。発震機構（CMT解）は南北方向に圧力軸を持つ型である。2010年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近では、本年4月20日にM6.8の地震（日本国内で最大震度4）が発生しているほか、M5.0以上の地震が時々発生している。



第1図(a) 沖縄地方とその周辺の地震活動 (2015年5月~7月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)
 Fig.1(a) Seismic activity around the Okinawa district (May – July 2015, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

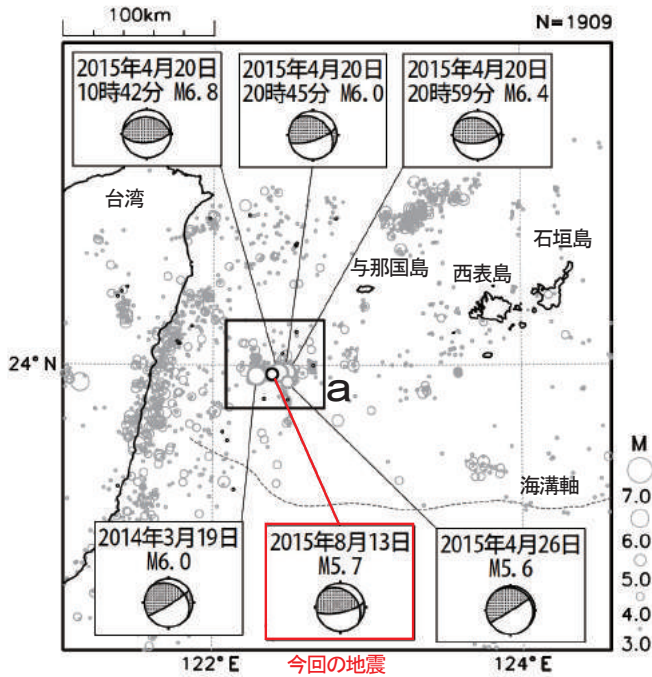


第1図(b) つづき (2015年8月~10月, $M \geq 4.0$, 深さ ≤ 700 km)
 Fig.1(b) Continued (August - October 2015, $M \geq 4.0$, depth ≤ 700 km).

8月13日 台湾付近の地震

情報発表に用いた震央地名は〔与那国島近海〕である。

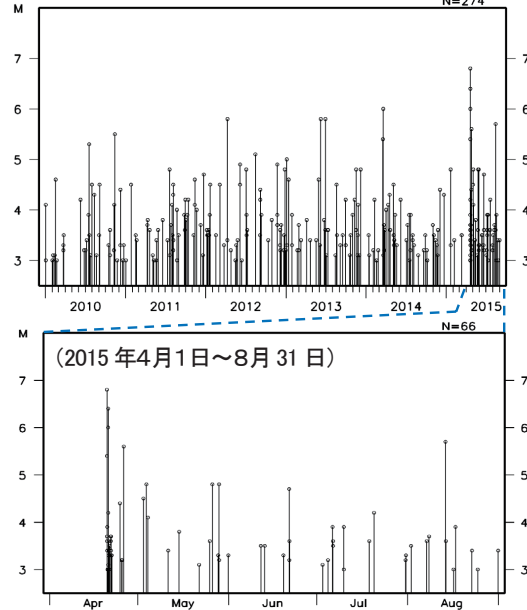
震央分布図
(2010年1月1日～2015年8月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 3.0$)
2015年8月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



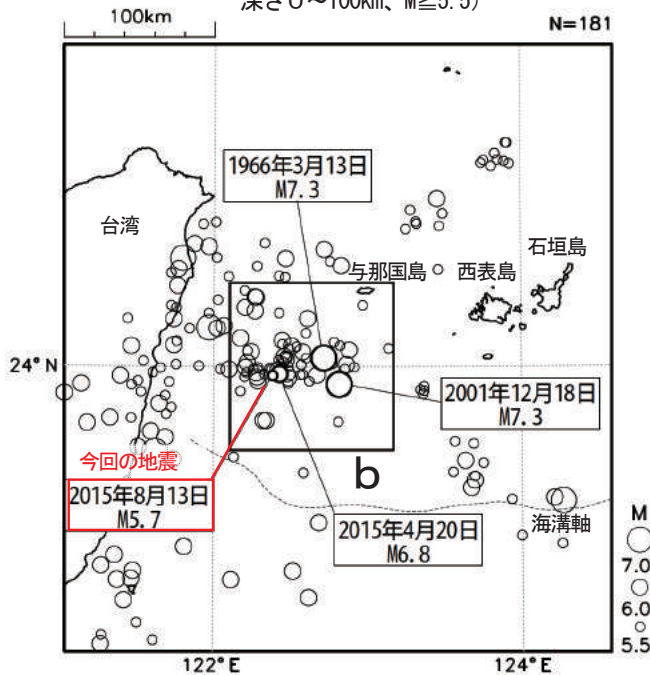
2015年8月13日23時08分に台湾付近（与那国島の南西約90km）でM5.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ型である。

2010年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域a）では今年の4月20日10時42分にM6.8の地震（最大震度4）が発生したほか、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図

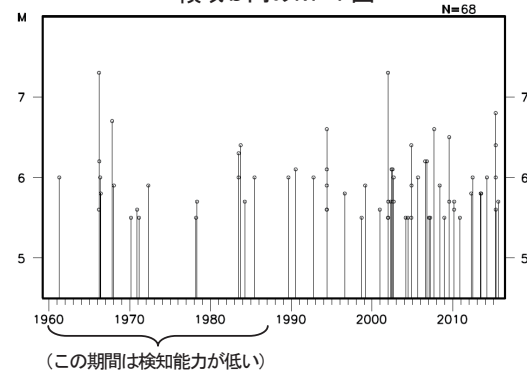


震央分布図
(1960年1月1日～2015年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.5$)



1960年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）ではM6.0以上の地震が時々発生している。1966年3月13日に発生した地震（M7.3、最大震度5）では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟などの被害を生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。2001年12月18日に発生した地震（M7.3、最大震度4）では、与那国島で12cmなどの津波を観測した。

領域b内のM-T図



第2図 2015年8月13日 台湾付近の地震

Fig.2 The earthquake near Taiwan on August 13, 2015.